

記事に大きな画像を入れるには

2024/08/14

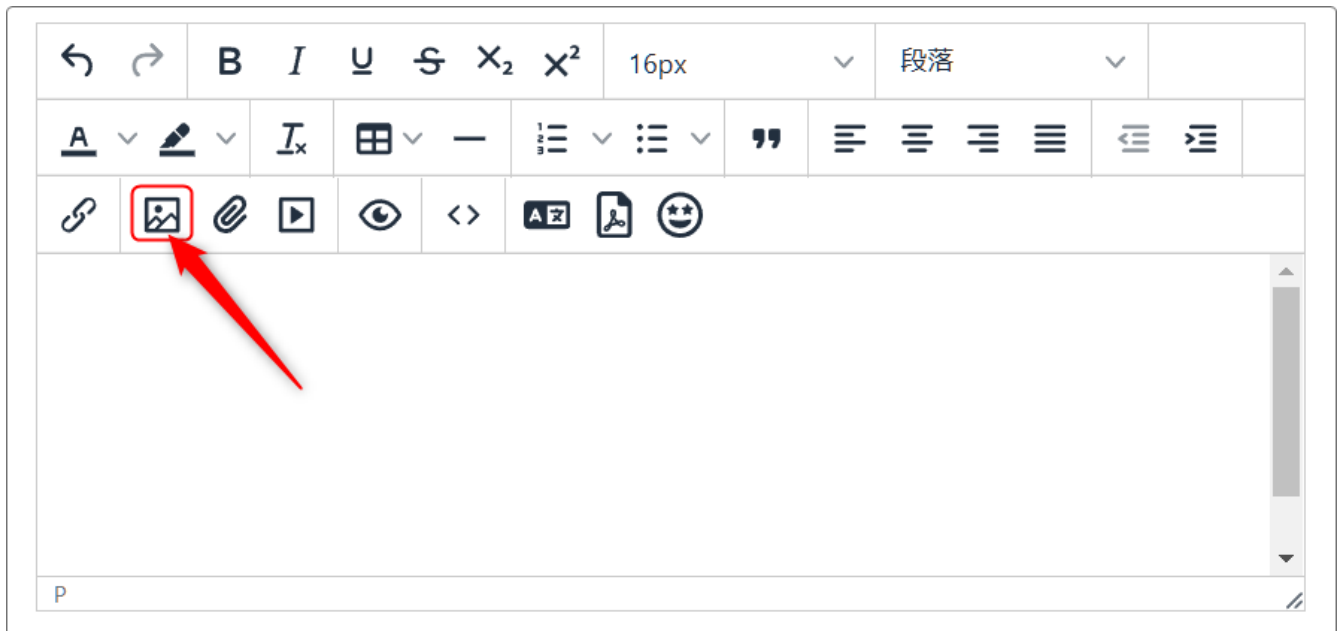
ブログや固定記事に画像を入れるには、メニュー一覧の「画像の挿入・編集」 アイコンから行います。

ここでは横幅いっぱいの大きな画像をアップロードする方法を説明します。

※ブログや固定記事など以下のメニューが表示されるすべてのプラグインで作業方法は同じです。

1. 画像の挿入

①「画像の挿入・編集」ボタンを押下します。



② パソコンからのアップロード画面が開きます



画像の挿入・編集

一般
詳細設定

画像のソース

※ アップロードできる 1 ファイルの最大サイズ: 128M

代替テキスト

animal-6987017_1920

画像サイズ

中(800px) ▼

原寸(以下の幅、高さ)

大(1200px)

中(800px) ✓

小(400px)

極小(200px)

取消 保存

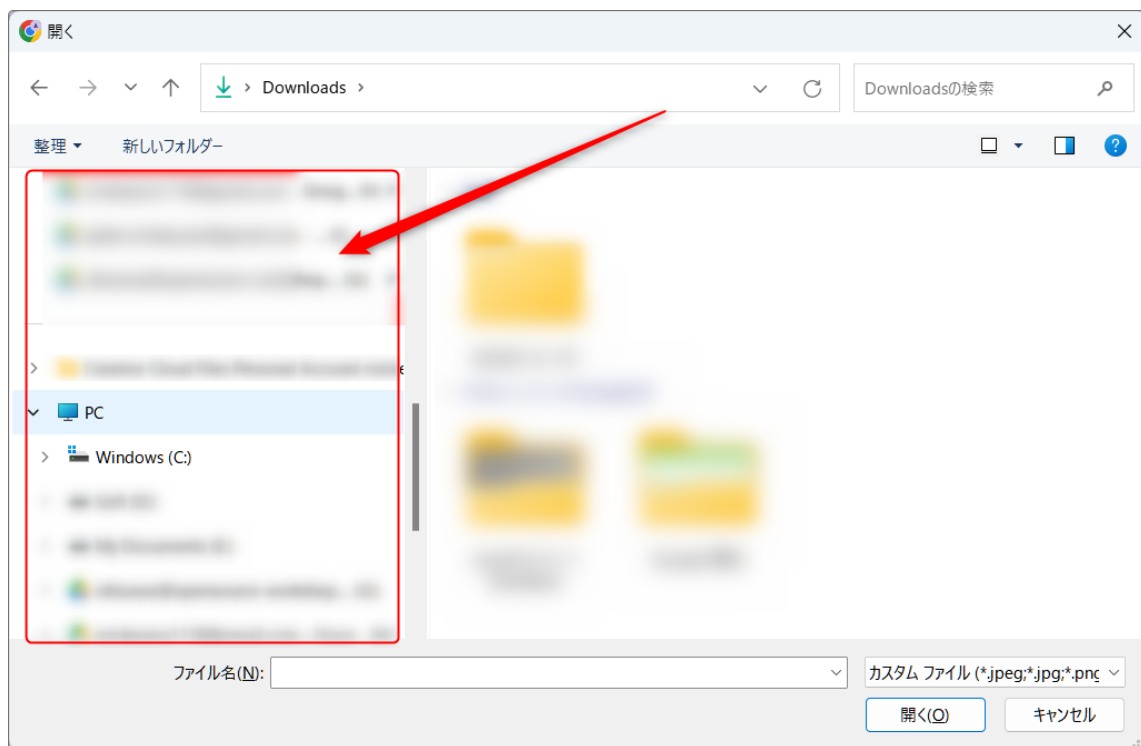
まず、横幅800px以上の画像ファイルを用意します。
できるだけアップロード元のファイルは、大きな画像の方が画像内の文字などが見やすくなります。

を押下すると、パソコンの中から画像を選択してアップロードする窓が開きますので、そこからファイルを選択します。

ファイルを選択したら、「画像の挿入・編集」画面の「画像サイズ」を確認しましょう。
「画像サイズ」とは、サイトにアップロードする際の画像の大きさのことです。
デフォルトでは「小(400px)」になっています。
このままアップロードすると横幅400px以下の小さい画像になってしまいます。

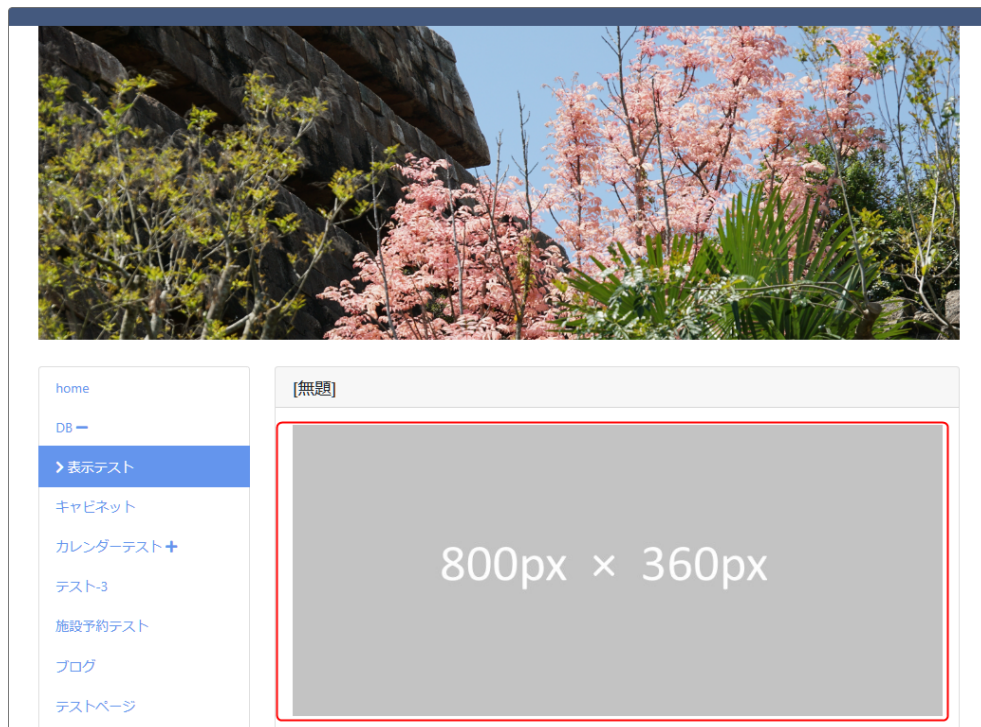
そこで、アップロードする画像の大きさを「中(800px)」にします。
800pxだとほぼサイトの記事のエリア横幅いっぱいになります。

③ ファイルを選択します



フォルダを開いた時に目的のファイルがない場合は、左側のフォルダー一覧から保存してあるフォルダを探してファイルを開きましょう。

ファイルが見つかったら、「開く」を押下してアップロードします。

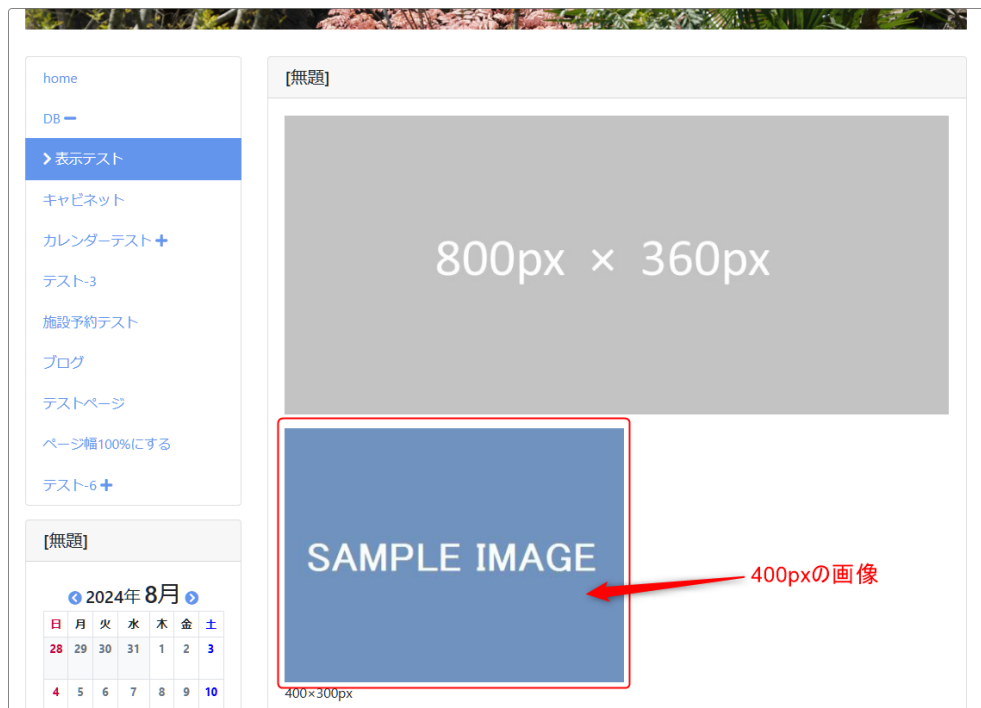


800pxだと、このようにほぼエリアの横幅一杯に表示されます。

💡 注意！

画像を大きく挿入する場合は、挿入する画像は画像サイズで設定したサイズ以上（この場合は横幅800px）でないとこの大きさにはなりません。

元の大きさが800px以下の場合は、下のように挿入時の大きさを800pxにしても元の大きさのままで挿入されます。



逆に、800pxより大きな画像の場合は、アップロード時に自動的に800pxに縮小されてアップロードされます。

参考：

ヘッダー部分などのように、800pxよりも大きな画像をアップロードしたいときには、ここは「原寸」にします。

ヘッダーだと1200px程度が最適な大きさです。

